

平成30年度 法人本部事業報告

1. 総括

法人の経営理念や諸規程、社会的ルールやモラルを遵守し、コンプライアンスの徹底を図るとともに、社会福祉法人行動指針を実践し、会計監査人の設置による、法人の経営力強化、効率的な経営、財務情報の信頼性の向上、ガバナンス強化だけでなく、さらなる社会的信頼性の向上に取り組みました。

4月から、従来のケアハウス「さわやか寮」を、地域密着型特定施設入居者生活介護事業所、特定ケアハウス「さわやか寮」として運営し、地域への福祉サービスを提供し、安心して生活を営むことができるよう支援しました。

障害者施設においては、利用者の高齢化にともない、居室やトイレ等のバリアフリー改修工事を行い、安心・安全な生活が送れるよう、施設整備を進めました。

2. 重点事項

- (1) 利用者の自己決定と選択を尊重し、旅行、食事等において、個人の尊厳に配慮した良質かつ適切な福祉サービスに努めました。
- (2) 地域における公益的な取り組みとして、永楽苑デイサービスセンターにご利用登録されている方に、福祉有償運送事業と夕食宅配サービス事業を行いました。
- (3) 地域貢献活動として、地域の子ども達が楽しく食事をしながら交流する事を目的として、「夏休みお楽しみ子ども食堂」と「冬休みお楽しみ子ども食堂」を実施し、多くの参加者に楽しいひと時を提供することができました。
- (4) 31年度より、北秋田市からの委託業務として運営する「北秋田市中部地域包括支援センター」の事業所設置工事を行いました。
- (5) 地域との交流として、各施設の備品や、関係福祉団体等へのマイクロバスの貸出しを行いました。
- (6) 職員が仕事を通じて人間的に成長できるよう、より良い職場の環境づくり、さらなるスキルアップのため専門資格取得への助成を行いました。
- (7) 利用者の方への安全で安定した食事の提供が継続していくように、セラルキッチン建設に向けての検討と準備を進めました。

3. 主たる施設整備・設備整備

(1) LED交換工事	2,365,200 円
(2) 旧グリーンハウスphere作業所解体工事	1,980,720 円
(3) 永楽苑デイサービスセンター塀等解体工事	3,420,507 円
(4) 北秋田市中部地域包括支援センター	4,368,600 円
(5) さざなみ温泉浴室入口戸取替工事	1,035,720 円